

部局名	産業活力部	所属名	農政課	所属長名	山本 良一	電話	483-1151 内線3561
-----	-------	-----	-----	------	-------	----	-----------------

1. 事務事業の位置付け・概要 (PLAN)

コード	3265	事務事業名称	畜産振興事業						短縮コード	経常	3265	臨時	3616		
予算区分	会計	01	一般会計		款	06	農林水産業費		項	01	農業費		目	05	畜産業費
区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> その他			根拠法令等	家畜伝染病予防法、家畜排せつ物の管理の適正化及び利用の促進に関する法律、八千代市家畜防疫事業補助金交付要綱、八千代市畜産環境保全事業補助金交付要綱、八千代市畜産振興活性化推進事業補助金交付要綱										

事業概要 (事務事業を開始したきっかけを含めて記入)

本市農業の基幹である畜産業の振興を図るため、家畜の伝染性疾患の発生の予防及びまん延の防止のための家畜の予防検査及び予防接種の実施、また、都市化・混住化の進む本市において必要不可欠である家畜排せつ物の適正処理による畜産環境の保全を行う。

総合計画の施策体系	5本の柱(章)	05	産業活力都市をめざして	
	大項目(節)	01	農業	
	中項目	01	農業	
	小項目(施策)	02	農業経営体の育成	
	細項目	01	営農・経営支援体制の強化	
	実施計画の計画事業			
計画事業の位置付けの有無	<input type="checkbox"/>	計画事業期間	~	
			計画事業費	千円

2. 事務事業の目的・指標・実績 (DO)

対象 (誰を何を対象にしているのか)	市内畜産農家 家畜防疫事業(八千代市家畜防疫協会)、畜産環境保全事業(八千代市畜産環境保全組合)、畜産振興活性化推進事業(八千代市畜産協会)
手段 (具体的な事務事業のやり方、手順、詳細)	※平成22年度に実際に行なったこと: 家畜防疫事業により、市内畜産農家(酪農・養豚)の飼養する家畜に対し、予防接種を実施し、伝染性疾患の発生の予防及びまん延の防止する事業に対して補助を行なった。畜産環境保全事業により、家畜より排せつされた糞尿の適正な処理と有効利用を行い、農村環境を保全する事業に対して補助を行なった。 ※平成23年度に計画していること: 家畜防疫事業により、市内畜産農家(酪農・養豚)の飼養する家畜に対し、予防接種を実施し、伝染性疾患の発生の予防及びまん延の防止する事業に対して補助を行なう。畜産環境保全事業とさわやか畜産総合展開事業により、家畜より排せつされた糞尿の適正な処理を行い、農村環境を保全する事業に対して補助を行なう。畜産振興活性化推進事業により、共進会等を行い、畜産農家の技術の向上を図るとともに市民の畜産業に対する理解を深め、市内畜産業の発展を図る事業に対して補助を行なう。
意図 (何を狙っているのか)	・伝染性疾患の発生の予防及びまん延の防止 ・農村環境の保全 ・畜産農家の技術向上及び市民の畜産業に対する理解の向上
ねらい(上位施策の意図)	入力対象外

区分	単位	21年度	22年度		23年度
		実績	計画	実績	計画
対象指標	指標1 予防検査及び予防接種対象頭数(のべ頭数)	頭	6,468	8,200	4,618
	指標2 糞尿処理施設	戸	23	23	21
	指標3 共進会参加畜産農家	戸	23	23	0
活動指標	指標1 予防検査及び予防接種対象頭数(のべ頭数)	頭	6,468	8,200	4,618
	指標2 糞尿処理施設	頭	1,781	1,800	1,762
	指標3 共進会参加団体	団体	1	1	0
成果指標	指標1 予防検査及び予防接種実施頭数(のべ頭数)	頭	6,468	8,200	4,618
	指標2 糞尿処理施設(参加戸数)	戸	12	12	11
	指標3 共進会参加畜産農家	戸	23	23	21
上位成果指標	指標1				
	指標2				
	指標3				

コード	3265	事務事業名称	畜産振興事業			所属名	農政課	
事業費(A)	財源内訳	単位	21年度	22年度		23年度		
			実績	計画	実績	計画		
		国	千円	0	0	0	0	
		県	千円	0	0	0	10,000	
		地方債	千円	0	0	0	0	
		一般財源	千円	5,724	5,877	5,450	8,206	
		その他	千円	0	0	0	0	
主な事業費の内訳			普通旅費21千円、消耗品費8千円、負担金29千円、補助金5,666千円	普通旅費21千円、消耗品費8千円、負担金29千円、補助金5,819千円	普通旅費21千円、消耗品費8千円、負担金96千円、補助金5,328千円	普通旅費19千円、消耗品費5千円、負担金29千円、補助金18,153千円		
人件費(B)		千円	12,174.7	11,956	14,518	14,091		
トータルコスト(A)+(B)		千円	17,898.7	17,833	19,968	32,297		

3. 事務事業の評価(S E E)

評価類型	評価事項	評価区分	理由				
目的妥当性	①事業目的が上位の施策に結びついているか?	<input checked="" type="checkbox"/> 結び付いている	家畜の伝染病の発生予防及び蔓延の防止、また、生産環境を整備することにより、畜産農家の経営支援体制を強めるために必要である。				
		<input type="checkbox"/> 結び付くが見直しの余地がある					
		<input type="checkbox"/> 結びつきが弱い・ない					
		<input type="checkbox"/> 評価対象外事項					
	②すでに所期目的を達成しているか? ※「達成している」を選んだ場合、⑥に進んでください。	<input type="checkbox"/> 達成している	市内畜産業の維持、発展を図るために継続的に行う必要がある。				
		<input checked="" type="checkbox"/> 達成していない					
		<input type="checkbox"/> 評価対象外事項					
		<input type="checkbox"/> 可能性はある					
	③民営化で目的を達成できるか? ※民営化・・・事務事業の全部又は一部の実施主体を全面的に民間事業者等に移行すること。 (民間委託は、権限に属する事務事業等を委託することで、民営化とは異なる。)	<input checked="" type="checkbox"/> 可能性はない	補助事業であり、また、法令等に基づく業務であるため。				
		<input type="checkbox"/> 評価対象外事項					
		<input checked="" type="checkbox"/> 現状のままでよい					
		<input type="checkbox"/> 見直す必要がある					
	④「対象」・「意図」の設定は現状のままで良いか?	<input type="checkbox"/> 評価対象外事項					
		<input checked="" type="checkbox"/> 現状のままでよい					畜産農家が家畜の伝染性疾病の予防、農村環境の保全に取り組む事業の実態は目的に適合している。
		<input type="checkbox"/> 見直す必要がある					
		<input type="checkbox"/> 評価対象外事項					
	⑤今後、有効性や効率性を向上させる可能性はあるか? 可能性がある場合は、⑤-2, 3を記入する。 可能性がない場合は、理由を記入する。	<input type="checkbox"/> 有効性向上の可能性がある	経営の安定・維持、畜産業の発展を図るため、家畜の伝染性疾病予防、畜産環境の保全等を推進しているが、画期的な方法、様々な意欲ある経営の育成・確保、低価格の薬剤の開発等が無い限り、有効性や効率性の向上は考えにくい。				
		<input type="checkbox"/> 効率性向上の可能性がある					
		<input type="checkbox"/> 両方可能性がある					
		<input checked="" type="checkbox"/> 可能性がない					
	⑤-2 有効性や効率性を向上させる手段は何か? 該当する手段を選択し、具体的な方法と得られる効果を記入する。手段が「類似事業との統合・役割見直し」である場合は、該当する類似事業を記入する。	<input type="checkbox"/> 民間委託等					
		<input type="checkbox"/> 臨時の任用職員等の活用					
		<input type="checkbox"/> IT化等の業務プロセスの見直し					
		<input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し					
	⑤-3 推進にあたっての課題はあるか?(一時的な経費増・市民の理解等)	<input type="checkbox"/> 類似事業との統合・役割見直し	類似事業名称	1		実施主体(所管部署)	
		<input type="checkbox"/> 上記以外の方法	類似事業名称	2		実施主体(所管部署)	
		<input type="checkbox"/> ある					
		<input type="checkbox"/> ない					

コード	3265	事務事業名称	畜産振興事業	所属名	農政課		
今後の方向性	⑥この事務事業の今後の方向性を選択し、その詳細について右欄に記入する。	<input type="checkbox"/> 改革・改善して継続	近年、畜産物価格の低迷、輸入飼料価格の高騰、あるいは後継者不足や畜産環境問題等により、本市畜産農家数は減少しており、畜産情勢はますます厳しい状況にある。 今後は、飼養管理技術等の高度化及び自給飼料の利用拡大、飼養衛生管理の徹底、家畜排せつ物の管理の適正化と利用の促進、多様な経営の育成確保等を通じて、畜産業の振興を図っていきたい。				
		<input type="checkbox"/> 手法プロセスの改革・改善					
		<input type="checkbox"/> 事業規模の拡大・縮小					
		<input type="checkbox"/> 統合・役割見直し					
	<input type="checkbox"/> その他						
	<input type="checkbox"/> 廃止・休止						
	<input type="checkbox"/> 事業完了						
	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続						
今後の方向性	⑦この事務事業の今後の経費・成果の方向性について選択し、右欄に理由を記載する。	経 費		各補助事業の実施等により、現状の経費で成果は出ている。			
				削 減	不 变	増 加	
		成 果	向 上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
			不 变	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
低 下	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			

この事務事業に対する市民や議会の意見（担当者が把握している意見）
※内部サービス業務の場合は、住民ではなく、サービス利用者、関連部門の意見や実態など

家畜防疫事業については、家畜の伝染性疾病の発生の予防及びまん延を防止するために、畜産農家から本事業に対する継続要望が非常に高い。

所属長コメント	都市化の進展に伴い、畜産環境に対する要望が増加しており、今後も周辺環境に配慮し、基幹産業である畜産業の施策を推進する。	
評価調整委員会評価	<input type="checkbox"/> 改革改善して継続 <ul style="list-style-type: none"><input type="checkbox"/> 手法プロセスの改革・改善<input type="checkbox"/> 事業規模の拡大・縮小<input type="checkbox"/> 統合・役割見直し<input type="checkbox"/> その他 <hr/> <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <hr/> <input type="checkbox"/> 事業完了 <hr/> <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続	担当課の評価のとおり、現状のまま継続とする。